

2024年12月期 第2四半期
決算概要書

株式会社 船井総研ホールディングス
(東証プライム：証券コード9757)

2024年8月8日 (木)



1 エグゼクティブサマリー

- (1) 連結収益状況
- (2) 通期業績予想に対する進捗状況
- (3) 前年同期比差異分析
- (4) 主要KPI指標の推移

2 2024年12月期 第2四半期決算報告

- (1) セグメント別経営成績
- (2) 経営コンサルティング事業における業績動向
- (3) ロジスティクス事業における業績動向
- (4) デジタルソリューション事業における業績動向
- (5) DX関連サービスにおける業績動向
- (6) 連結財務状況

3 業績予想と株主還元

4 トピックス

【本資料に関する注意事項】

エグゼクティブサマリー

1. エグゼクティブサマリー

(1) 連結収益状況

売上高、利益とも過去最高業績を達成

売上高は、経営コンサルティング事業における月次支援コンサルティング等が堅調に推移し増収

営業利益は、東京本社の移転による増収効果ならびに販管費のコスト削減効果もあり大幅な増益

	2023年2Q累計		2024年2Q累計			業績予想対比 ※2024年2月8日公表分	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	予想比 (%)
売上高	13,392	100.0	14,403	100.0	+7.5	14,500	-0.7
営業利益	3,371	25.2	4,220	29.3	+25.2	4,000	+5.5
経常利益	3,428	25.6	4,236	29.4	+23.6	4,000	+5.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,271	17.0	2,941	20.4	+29.5	2,700	+8.9

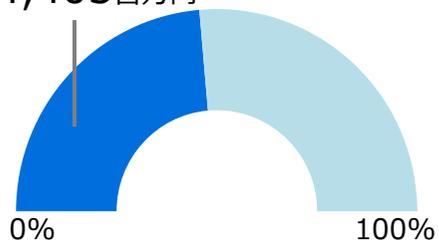
1. エグゼクティブサマリー

(2) 通期業績予想に対する進捗状況

売上高

2024年通期予想
30,500百万円
(前期比+8.0%)

2Q累計実績
14,403百万円



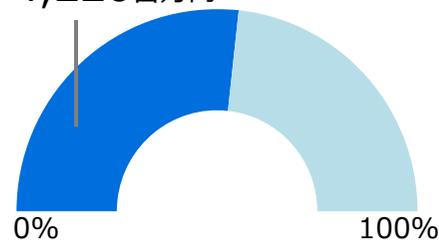
2Q累計
進捗率

47.2%

営業利益

2024年通期予想
7,900百万円
(前期比+9.0%)

2Q累計実績
4,220百万円



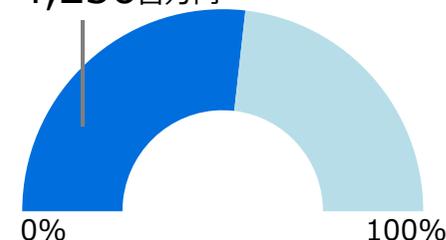
2Q累計
進捗率

53.4%

経常利益

2024年通期予想
7,900百万円
(前期比+7.6%)

2Q累計実績
4,236百万円



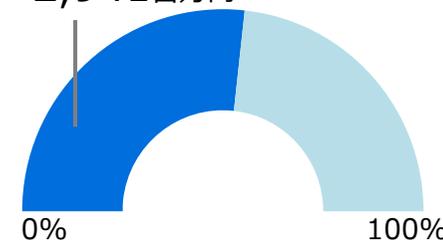
2Q累計
進捗率

53.6%

親会社株主に帰属する 当期純利益

2024年通期予想
5,500百万円
(前期比+5.7%)

2Q累計実績
2,941百万円

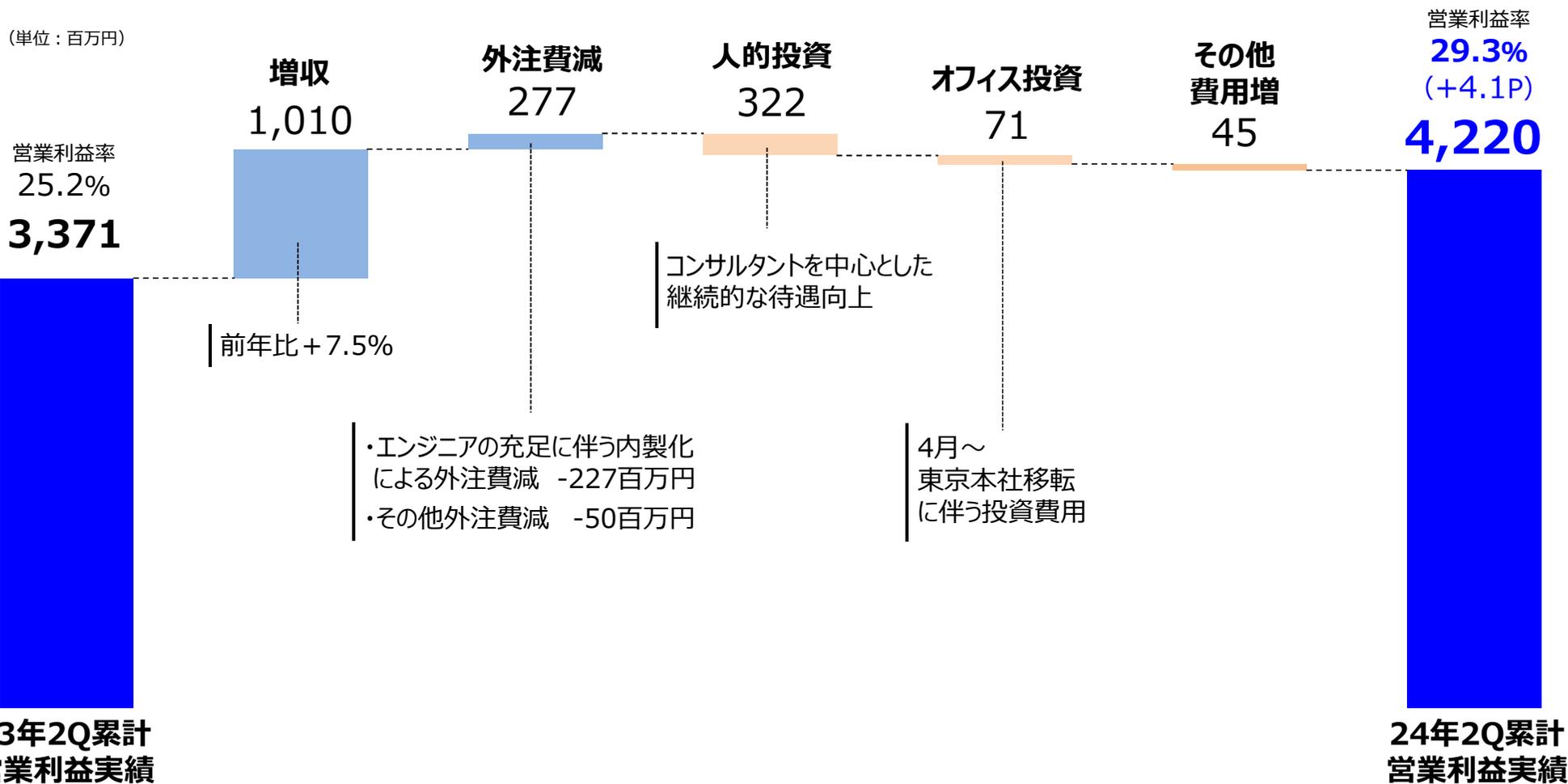


2Q累計
進捗率

53.5%

1. エグゼクティブサマリー

(3) 前年同期比差異分析 = 営業利益の増減 =



1. エグゼクティブサマリー

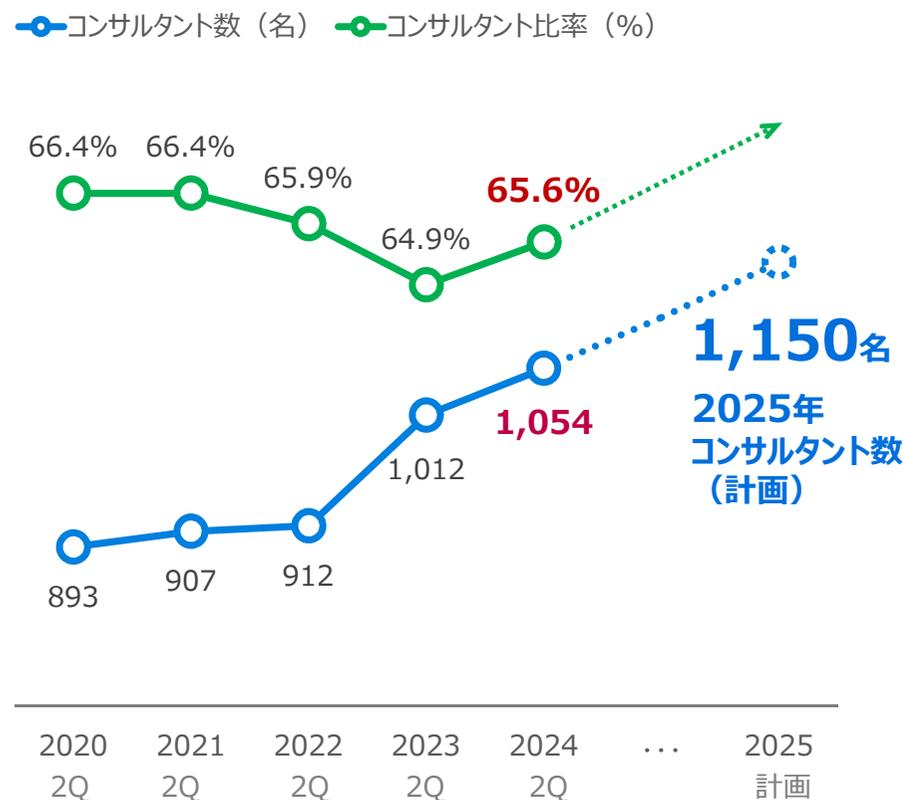
(4) 主要KPI指標の推移 =職種別人員推移=

主要KPIの1つであるコンサルタント人財は、順調に増加を続け、2025年1,150名を計画
生産性の高いコンサルタント比率を高めていくことで、更なる収益性の向上を目指す

	2023年 2Q	2024年 2Q
従業員数	1,559名	1,607名
前年同期比	+176名 (+12.7%)	+48名 (+3.1%)
コンサルタント人財	1,012名	1,054名
前年同期比	+100名 (+11.0%)	+42名 (+4.2%)
コンサルタント比率	64.9%	65.6%
上記の内、DX人財	296名	303名
		+7名 (+2.4%)

※DX人財の定義は当社独自の基準による

コンサルタント数およびコンサルタント比率の推移

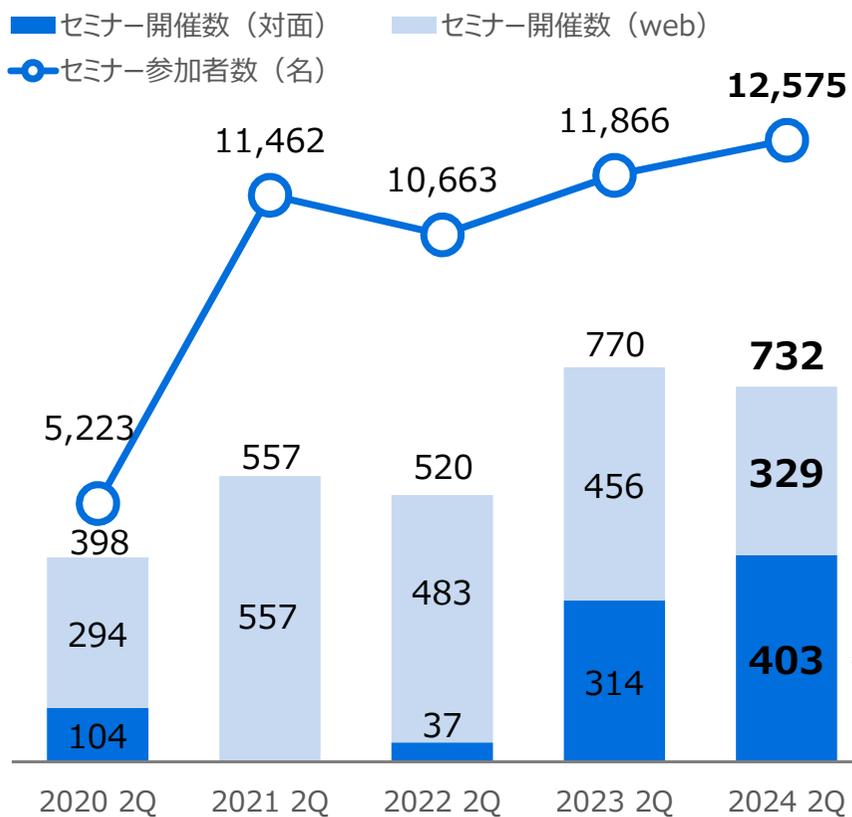


1. エグゼクティブサマリー

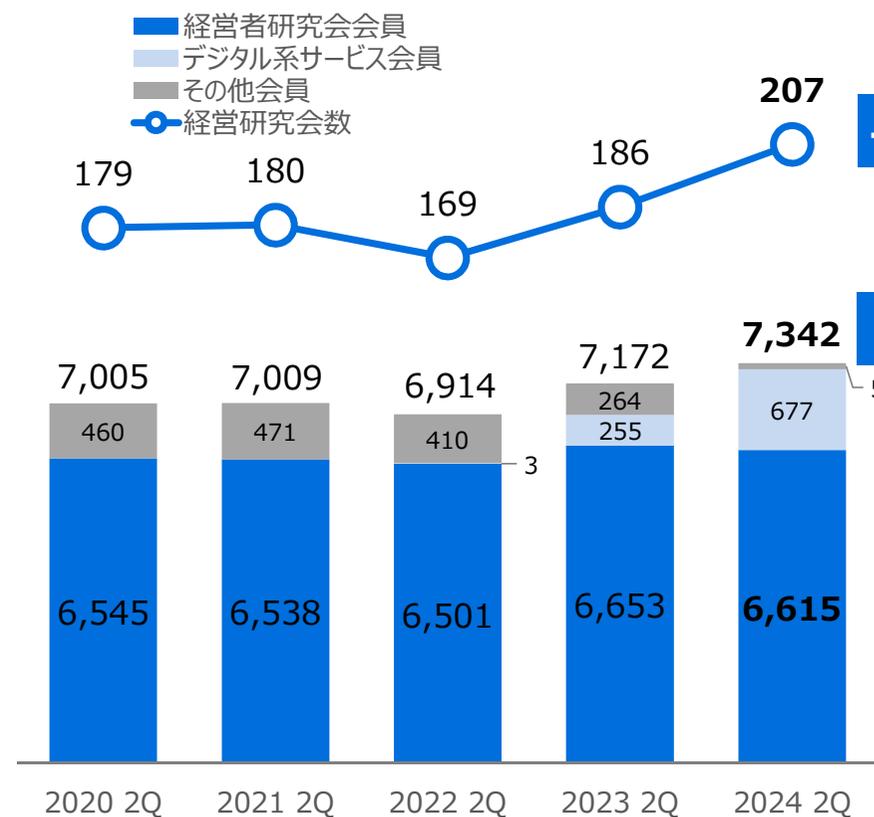
(4) 主要KPI指標の推移 = 経営セミナー・経営研究会の実績推移 =

東京本社の移転後、対面セミナーを強化し集客数も増加。経営研究会は会員数および会数ともに増加

経営セミナー 開催件数および参加者数の推移



経営研究会 会員数および研究会数の推移



(数値は船井総合研究所主催の有料経営セミナー実績値)

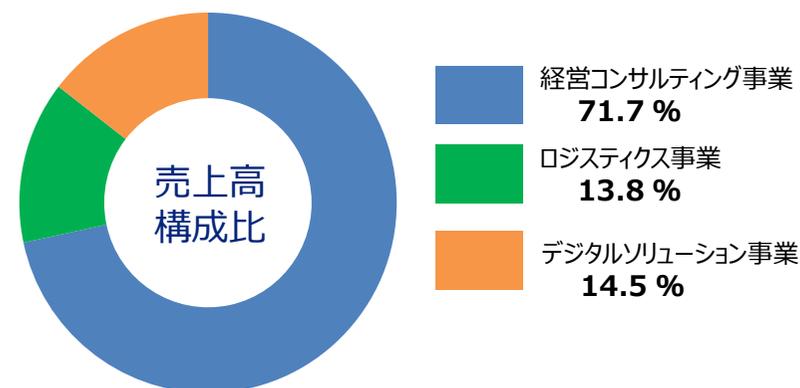
2024年12月期 第2四半期決算報告

2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

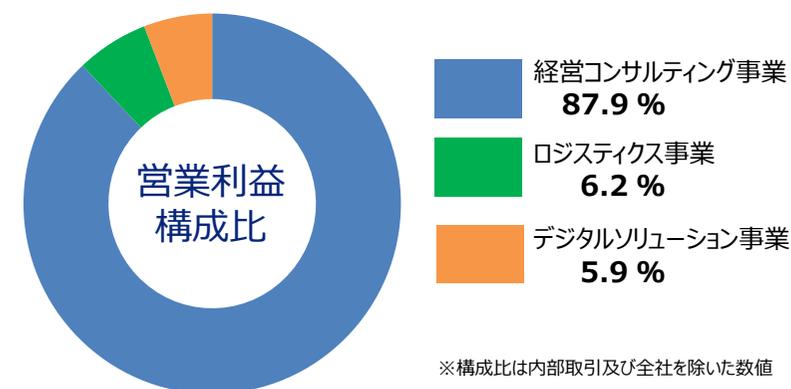
(1) セグメント別経営成績

経営コンサルティング事業は、月次支援、プロジェクト、経営研究会、経営セミナーのすべての業務分野が伸長し増収増益
ロジスティクス事業は収益性が向上し、デジタルソリューション事業を含め全セグメント黒字となり大幅増益

売上高	23年2Q累計		24年2Q累計	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	前期比 (%)
経営コンサルティング事業	9,452	10,319		+9.2
ロジスティクス事業	1,907	1,988		+4.2
デジタルソリューション事業	2,024	2,094		+3.5
(内部取引および全社)	8	0		-
合計	13,392	14,403		+7.5



営業利益	23年2Q累計		24年2Q累計	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	前期比 (%)
経営コンサルティング事業	3,238	3,566		+10.1
ロジスティクス事業	173	250		+44.1
デジタルソリューション事業	-126	238		-
(内部取引および全社)	86	165		-
合計	3,371	4,220		+25.2

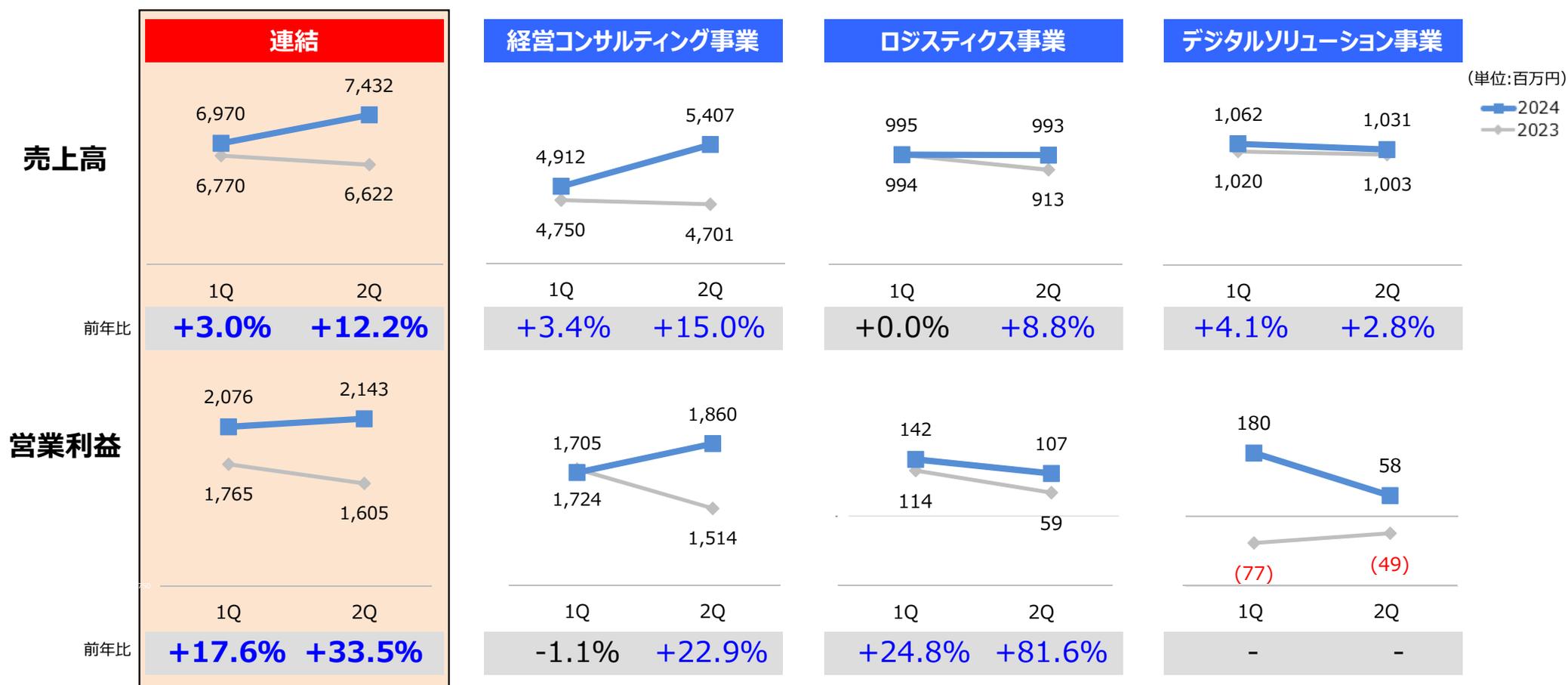


※構成比は内部取引及び全社を除いた数値

2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

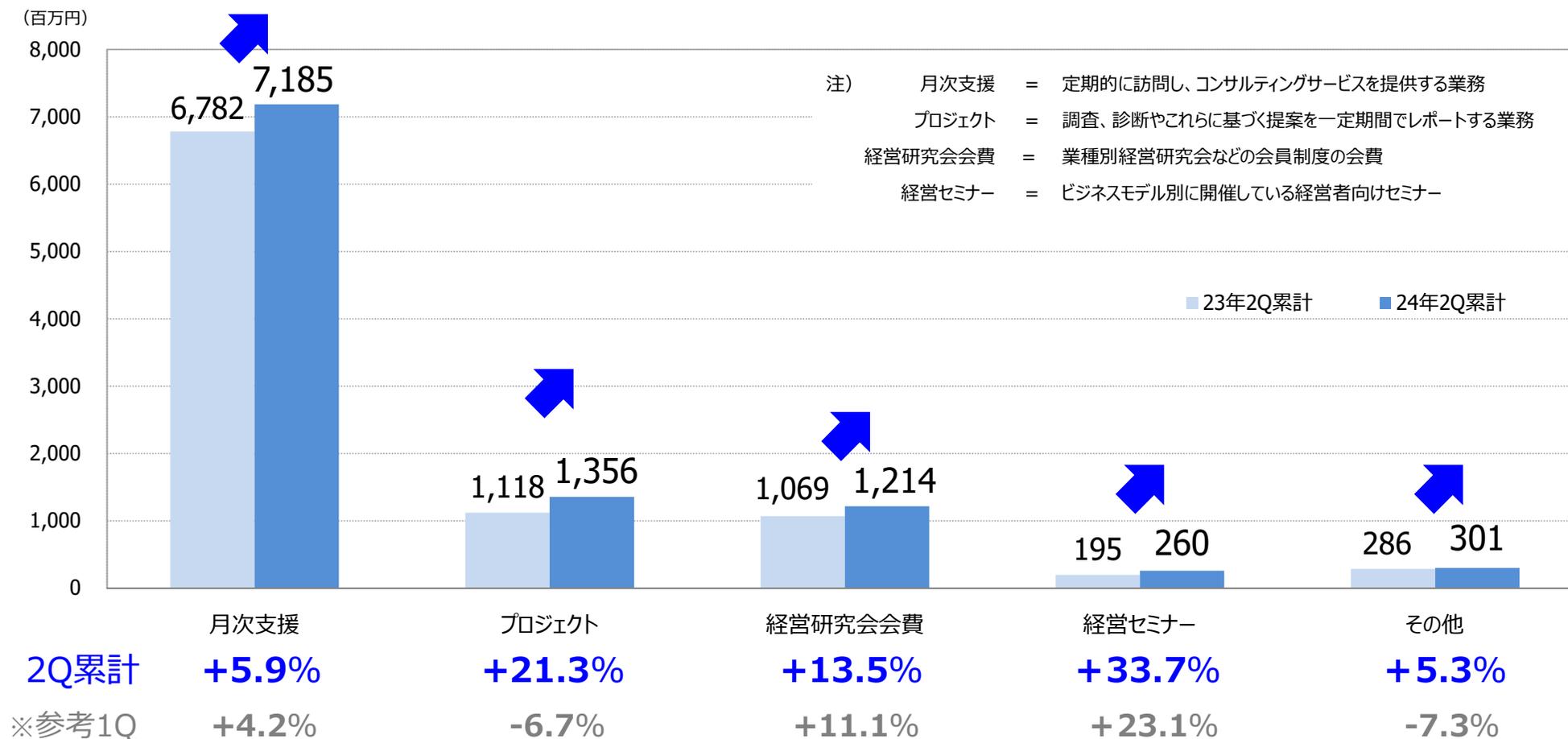
(1) セグメント別経営成績（四半期別）

経営コンサルティング事業においては、第2四半期は売上、営業利益ともに前年対比2桁成長



2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

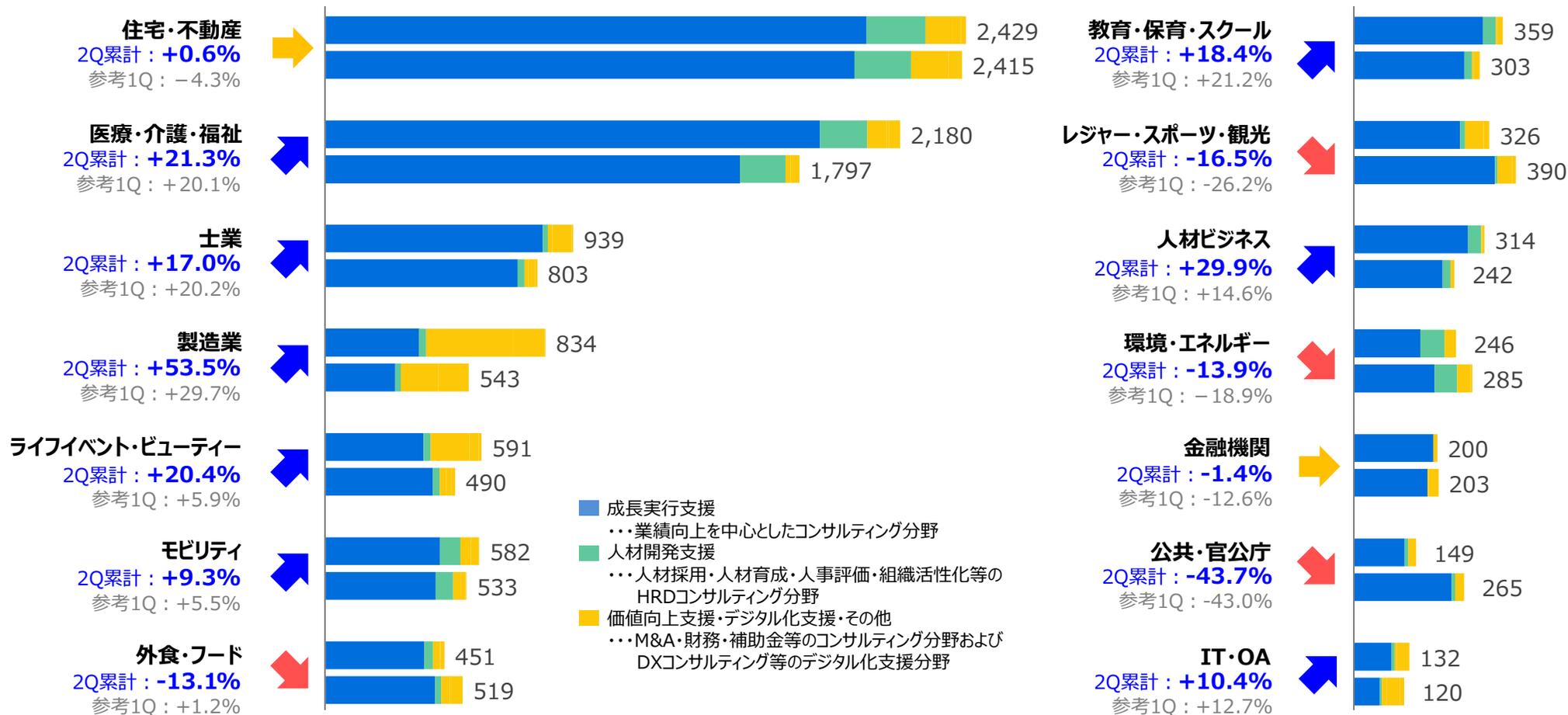
(2) 経営コンサルティング事業における業績動向 = 主な業務区分別売上 = 経営研究会会費は値上げ効果もあり、1会員当たり会費も前年対比2桁増で推移



2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(2) 経営コンサルティング事業における業績動向 = 主な業種区分別売上 =

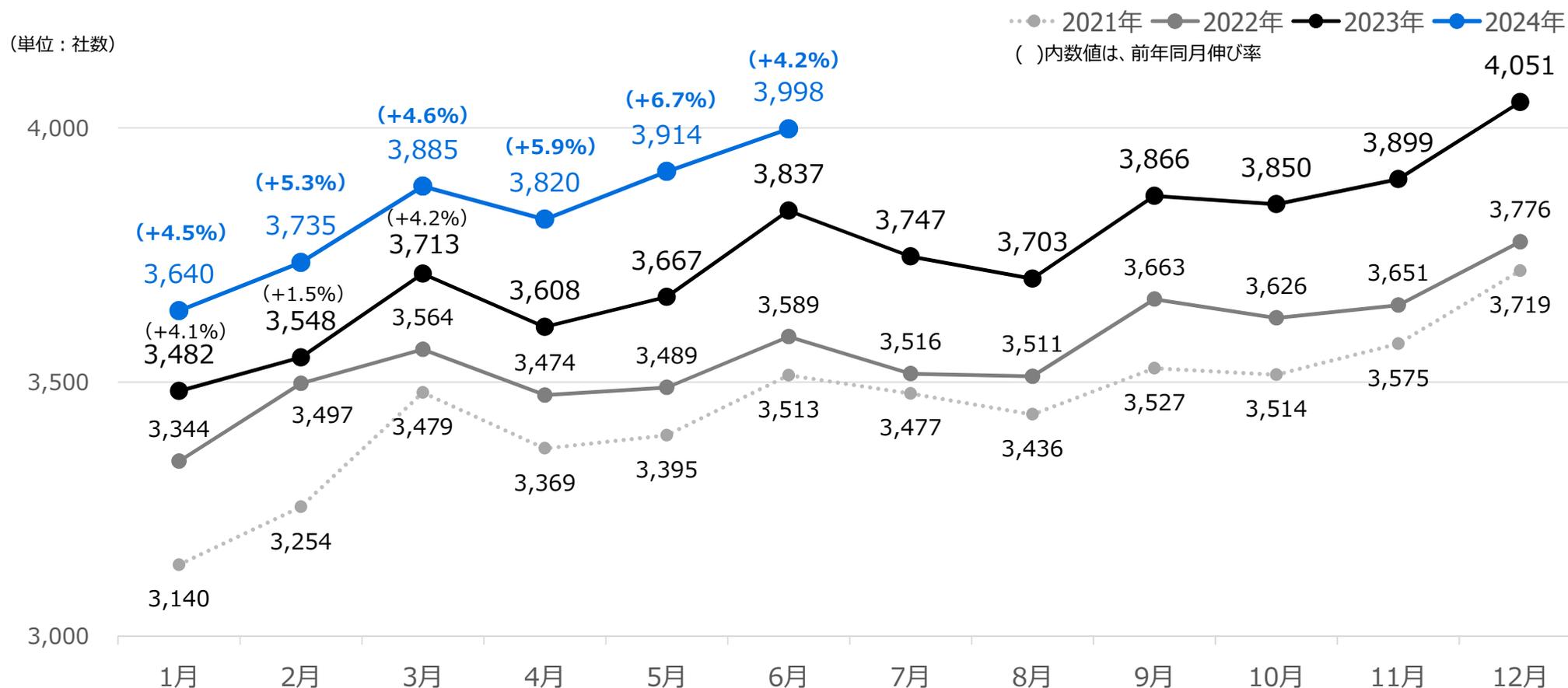
※各グラフ上段：2024年2Q累計
下段：2023年2Q累計
(単位：百万円)



2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(2) 経営コンサルティング事業における業績動向 =コンサルティング社数=

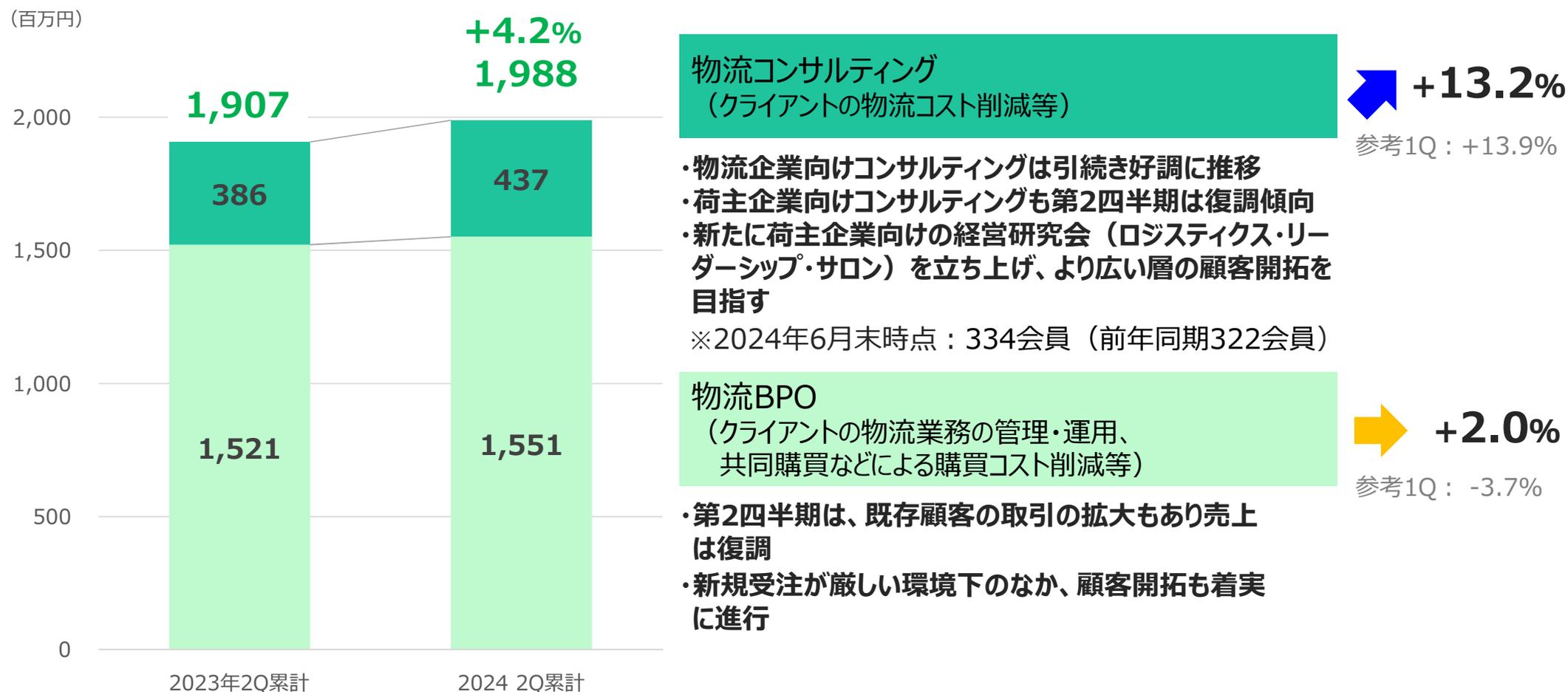
月別コンサルティング実績（社数）の推移



※数値は、経営コンサルティング事業（船井総合研究所・プロシード・船井（上海）・成長戦略）における月別コンサルティング社数実績（延べ社数・グループ内取引除く）

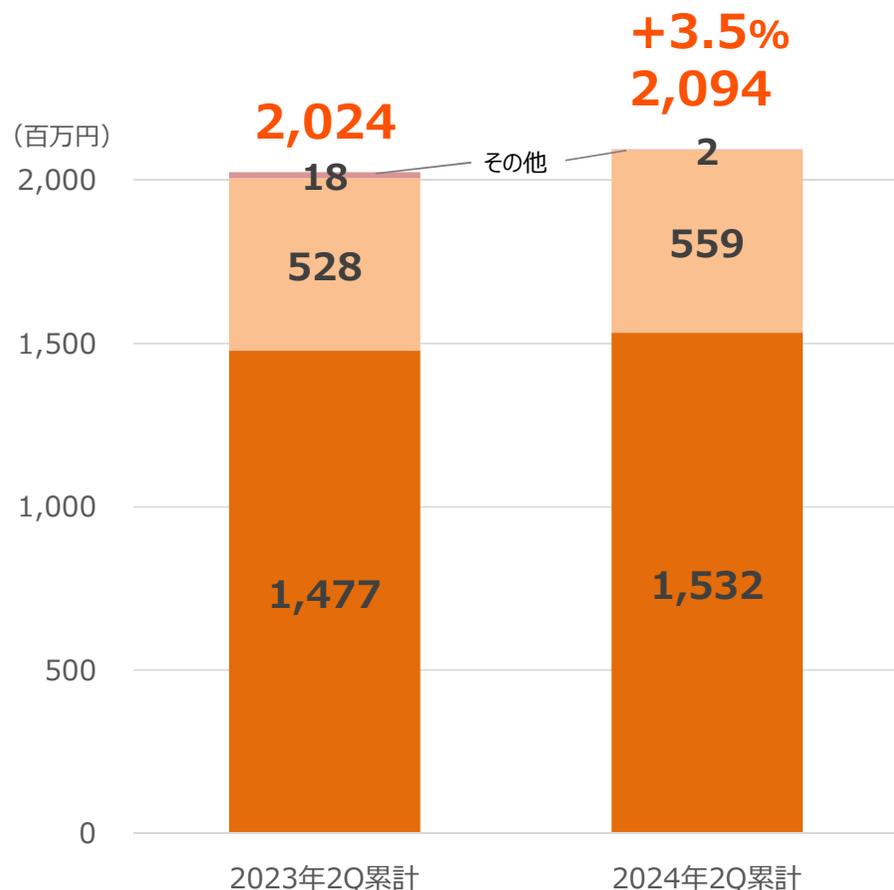
2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(3) ロジスティクス事業における業績動向 =業務区分別売上=



2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(4) デジタルソリューション事業における業績動向 =業務区分別売上=



HRソリューション

▲ +5.8%

- ・増収増益を達成し、営業利益率も10%以上を維持
- ・リクルーティングクラウド（AI採用クラウドサービス）の1アカウント当たり単価は増加傾向

参考1Q：+11.3%

デジタルソリューション

▲ +3.8%

- ・前期はエンジニア採用などの積極投資を行い、赤字が先行したが、今期は収益性を重視し黒字で推移
- ＜SPX（Sales Process Transformation）＞
 - コールセンター関連のBPOが好調で売上は大きく増加
 - WEB広告運用代行業務は引続き堅調
- ＜ITコンサルティング＞
 - 前期の大型PJ案件が一巡し売上は微減
- ＜クラウドソリューション＞
 - 前期の大型受託案件の減少に伴い売上は減少
 - 売上減少分以上の外注費の削減等により利益は増加

参考1Q：+2.8%

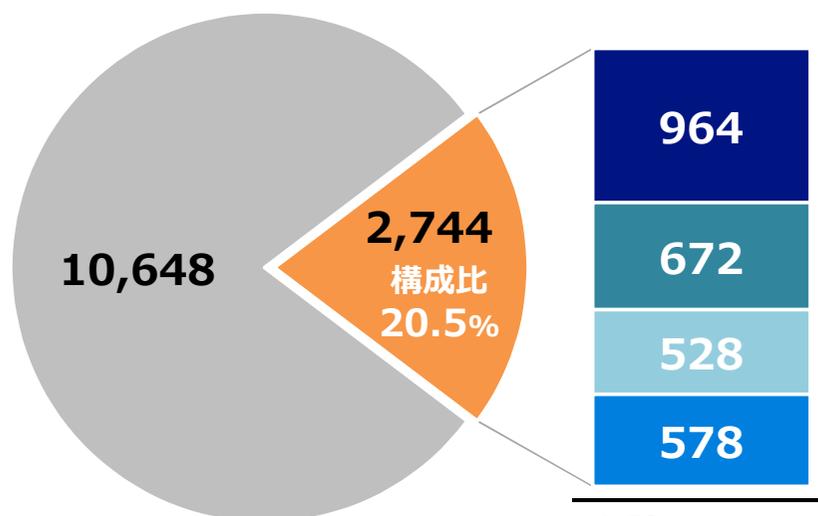
2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(5) DX関連サービスにおける業績動向

2023年2Q累計

全体 13,392

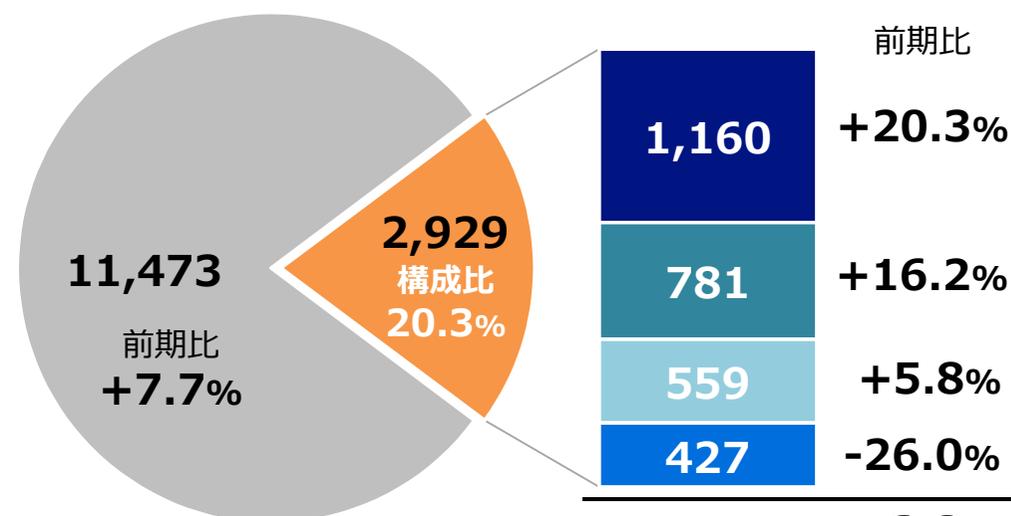
(単位：百万円)



2024年2Q累計

全体 14,403 (前期比+7.5%)

(単位：百万円)



DX関連売上
DX関連以外売上

DXソリューションコンサルティング売上
リスティング広告 (WEB広告運用代行サービス) 売上
リクルーティングクラウド (AI採用クラウドサービス) 売上
システム開発売上

2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(6) 連結財務状況（要約貸借対照表）

（単位：百万円）

	2023年 12月末	2024年 6月末	増減額	増減の主な特徴	
流動資産	18,657	17,413	▲1,244	流動資産の減少は、主に現金及び預金の減少によるもの	
固定資産	有形固定資産	6,146	6,655	+509	固定資産の増加は、主に建物及び構築物の増加、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定の減少によるもの
	無形固定資産	1,124	760	▲364	
	投資その他の資産	5,702	5,847	+145	
資産合計	31,631	30,677	▲953		
流動負債	5,666	5,873	+207	流動負債の増加は、主に賞与引当金の増加及びその他に含まれる預り金の減少によるもの	
固定負債	238	265	+27	固定負債の増加は、主に繰延税金負債の増加及び退職給付に係る負債の減少によるもの	
負債合計	5,904	6,139	+234		
純資産合計	25,726	24,537	▲1,188	財務状況は、引続き高い自己資本比率（77.9%）を維持しており、健全な状態	
負債純資産合計	31,631	30,677	▲953		

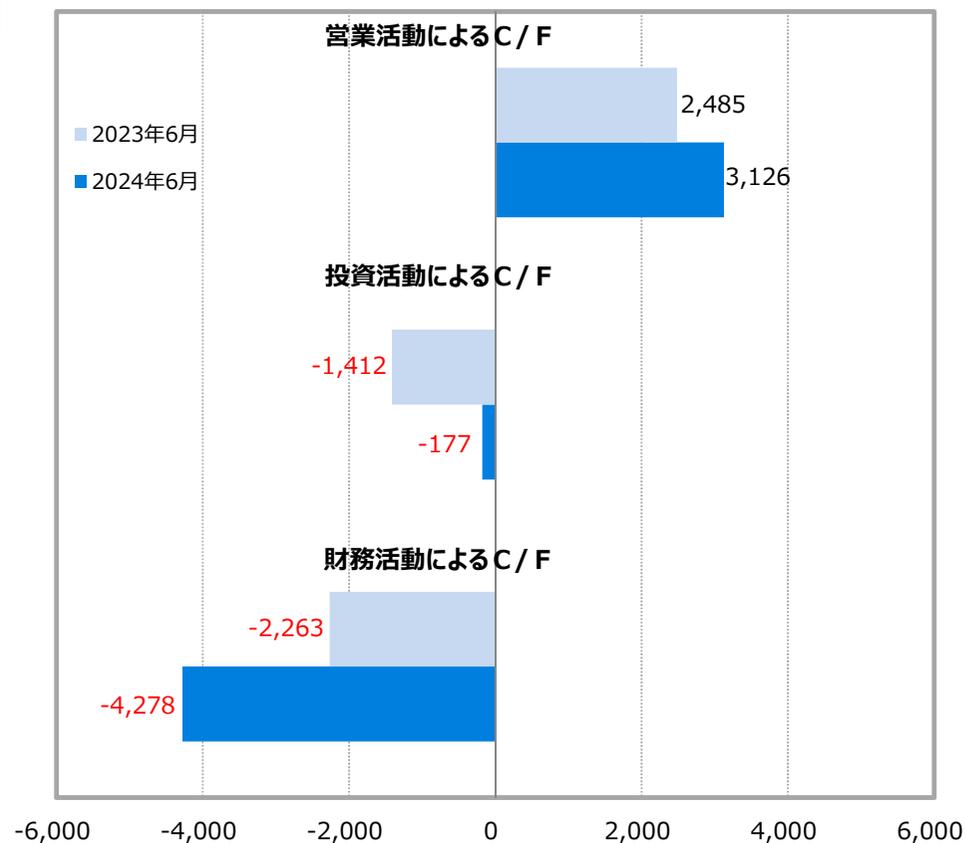
2. 2024年12月期 第2四半期決算報告

(6) 連結財務状況（要約キャッシュフロー）

（単位：百万円）

	2023年6月	2024年6月	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	3,403	4,151	748
減価償却費	141	174	33
その他	△ 415	△ 802	△ 387
小計	3,129	3,524	395
法人税等の支払額	△ 1,257	△ 1,117	140
法人税等の還付額	602	715	112
その他	11	4	△ 6
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,485	3,126	641
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形及び無形固定資産の取得による支出 ※1	△ 95	△ 895	△ 800
有形及び無形固定資産の売却による収入 ※2	0	604	604
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 617	—	617
その他	△ 699	114	813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,412	△ 177	1,235
財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式取得による支出	△ 776	△ 2,691	△ 1,915
配当金の支払額	△ 1,476	△ 1,575	△ 98
その他	△ 10	△ 11	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,263	△ 4,278	△ 2,015
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,186	△ 1,317	△ 130
現金及び現金同等物の期首残高	17,031	12,894	△ 4,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,844	11,577	△ 4,267

（単位：百万円）



※1 東京本社の移転に伴う固定資産の取得による支出
 ※2 主に、東京の拠点集約に伴う借地権の売却による収入

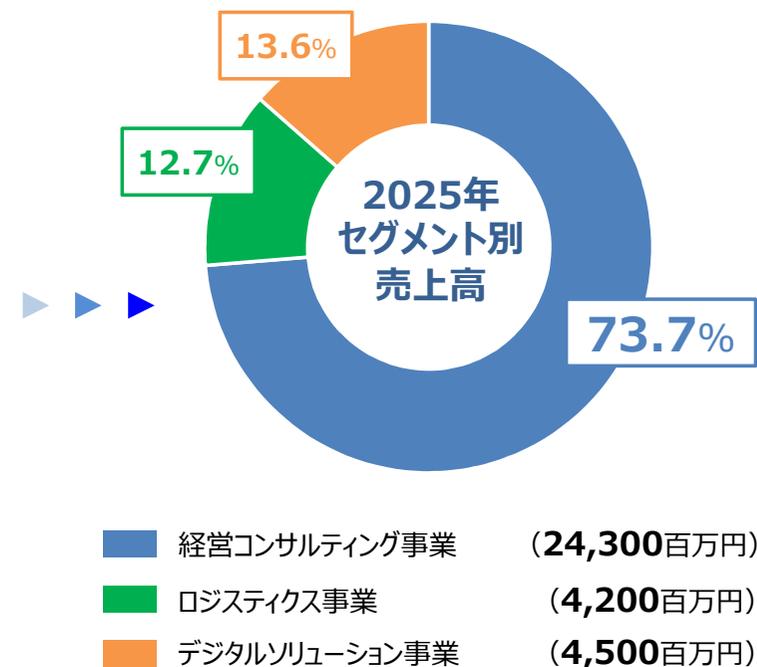
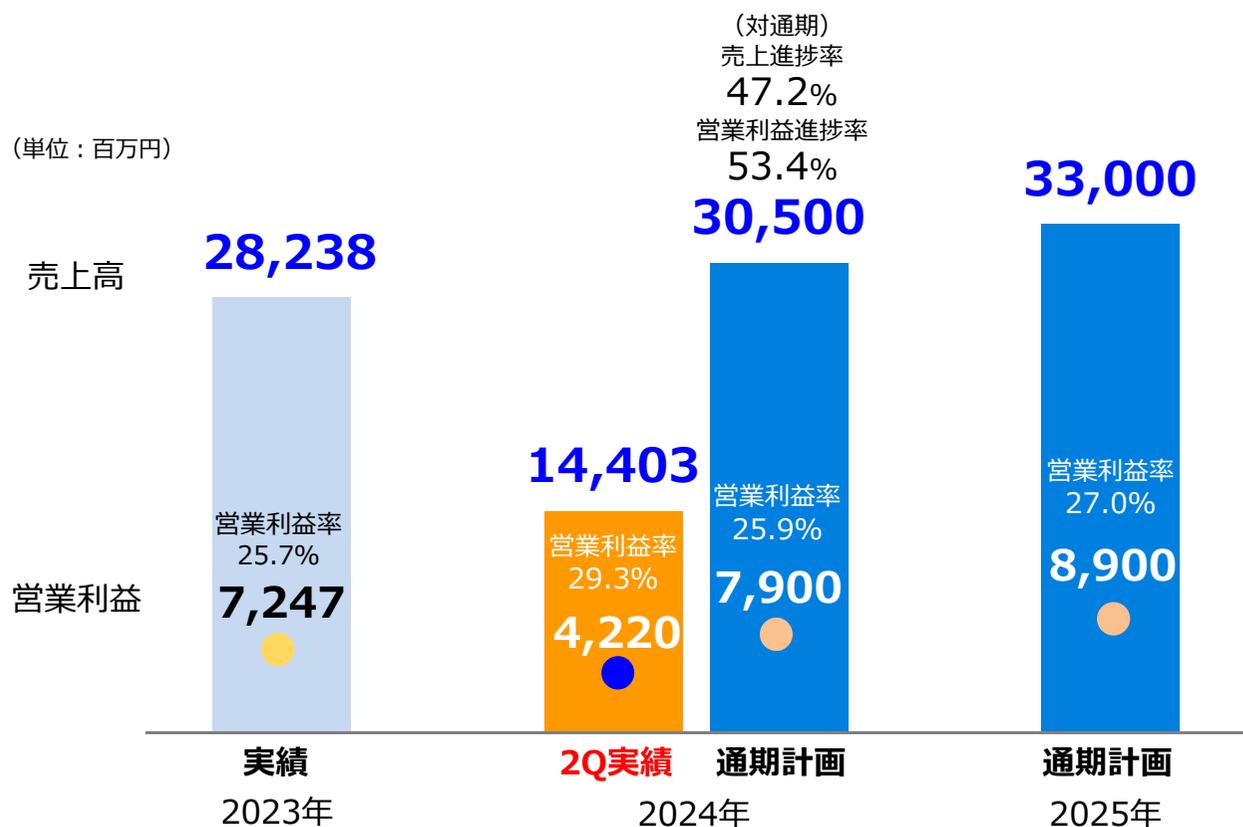
業績予想と株主還元

3. 業績予想と株主還元

(1) 中期経営計画の進捗状況

高い収益性は維持しつつ、2025年はグループ売上高330億円、営業利益89億円を計画

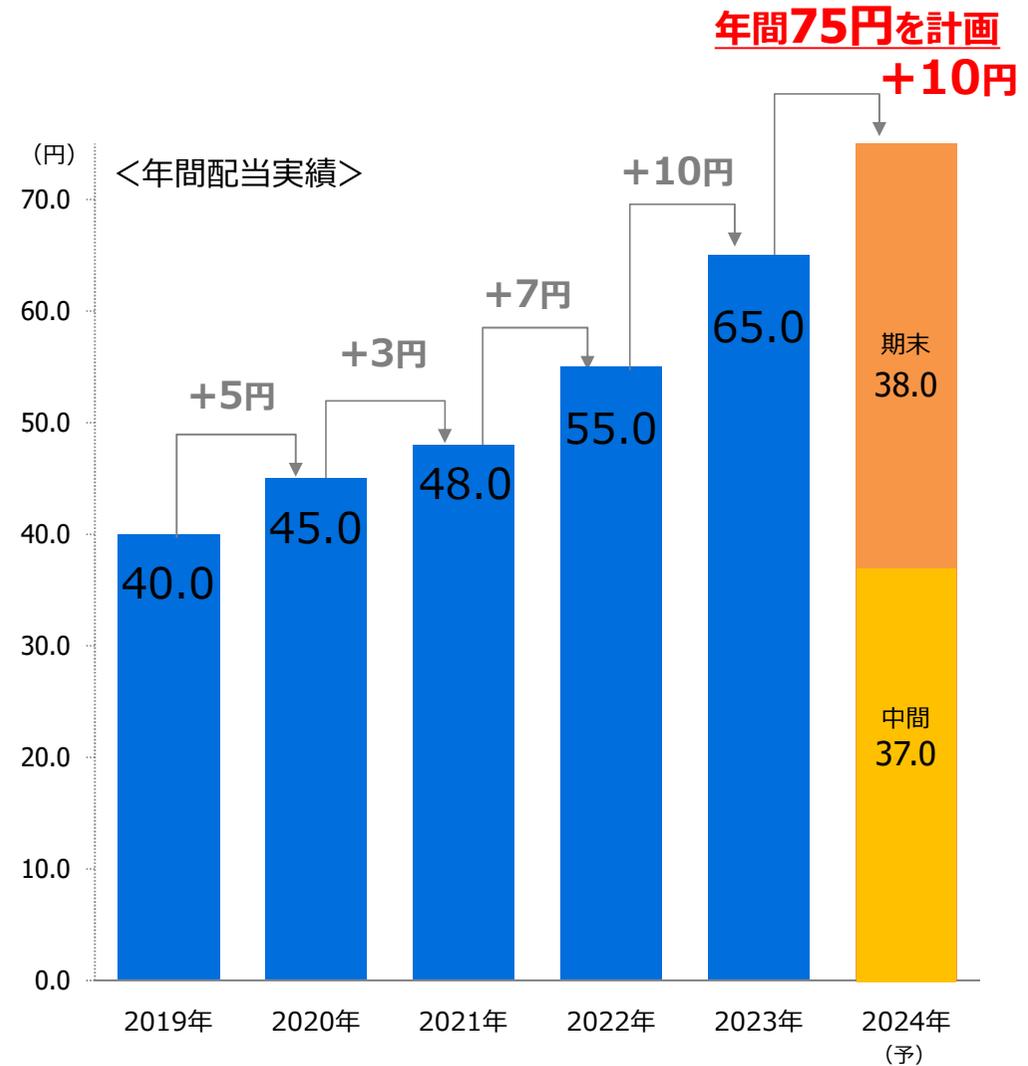
■ 2023年～2025年度 売上高及び営業利益の実績と計画



3. 業績予想と株主還元

(2) 配当について

基準日	当初予想		実績	
	配当金額 (1株あたり)	内訳	配当金額 (1株あたり)	内訳
2019年12月期	40.0	中間 17.0 期末 23.0	40.0	中間 17.0 期末 23.0 ※うち記念配当3.0
2020年12月期	45.0	中間 20.0 期末 25.0	45.0	中間 20.0 期末 25.0
2021年12月期	46.0	中間 21.0 期末 25.0	48.0	中間 21.0 期末 27.0
2022年12月期	53.0	中間 25.0 期末 28.0	55.0	中間 25.0 期末 30.0 ※うち記念配当2.0
2023年12月期	65.0	中間 32.0 期末 33.0	65.0	中間 32.0 期末 33.0
2024年12月期 (予定)	75.0	中間 37.0 期末 38.0		



3. 業績予想と株主還元

(3) 自己株式の取得について（6月末までの進捗）

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行により、資本効率の向上および株主還元の充実のため、下記のとおり自己株式の取得を実施

・自己株式の取得について

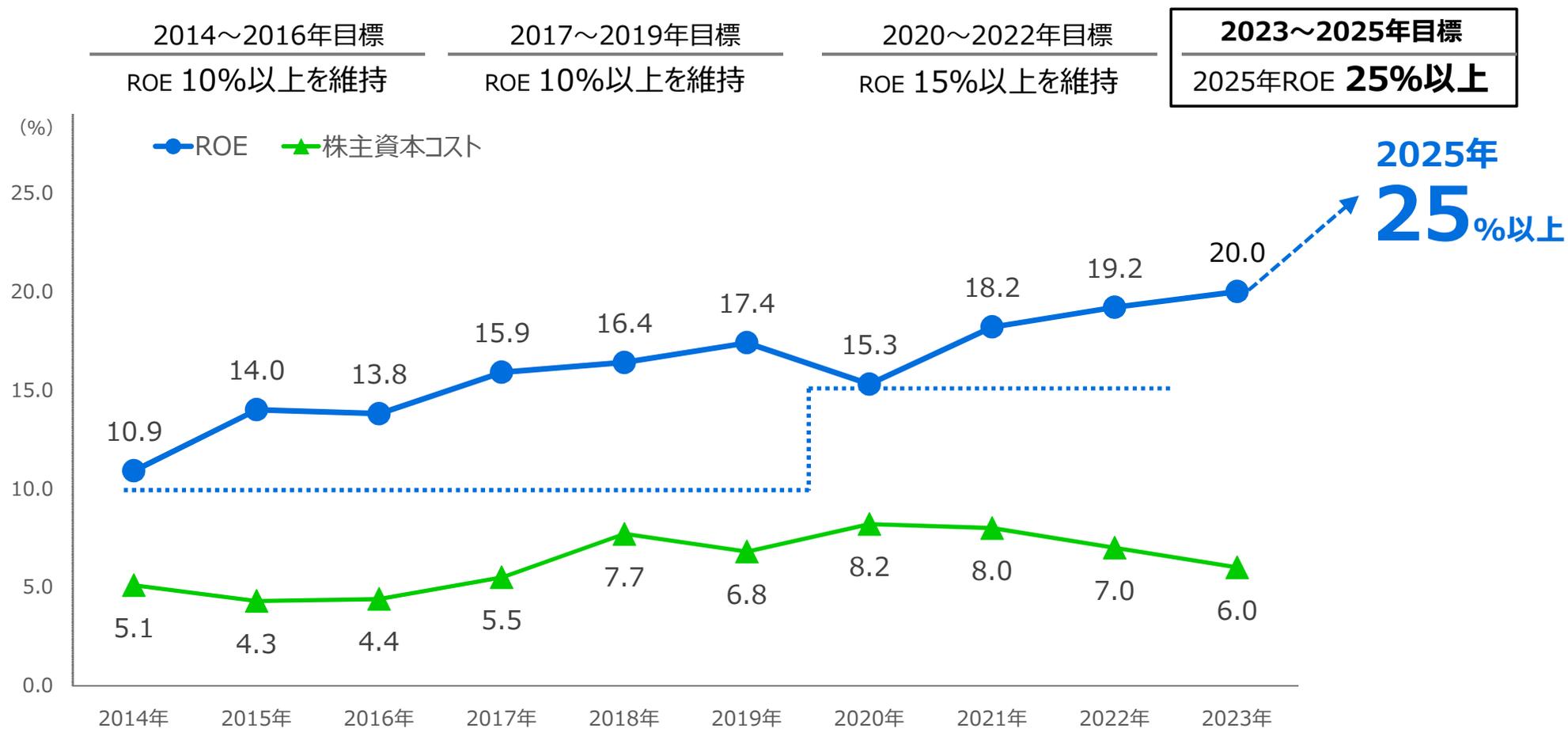
決議日	取得期間	取得金額					取得株数
		上限	2023年	2024年	取得済金額	進捗率	
2023年8月23日	2023年8月24日～ 2024年5月31日	3,000百万円	2,209百万円	790百万円	2,999百万円	99.9%（終了）	1,172,800株
2024年2月8日	2024年2月9日～ 2024年12月31日	3,000百万円	—	1,899百万円	1,899百万円	63.3%（途中）	769,900株

・自己株式の消却について

決議日	消却日	消却株数		
		消却前 発行済株式総数	消却数	消却後 発行済株式総数
2024年2月8日	2024年2月29日	52,000,000株	2,000,000株	50,000,000株

3. 業績予想と株主還元

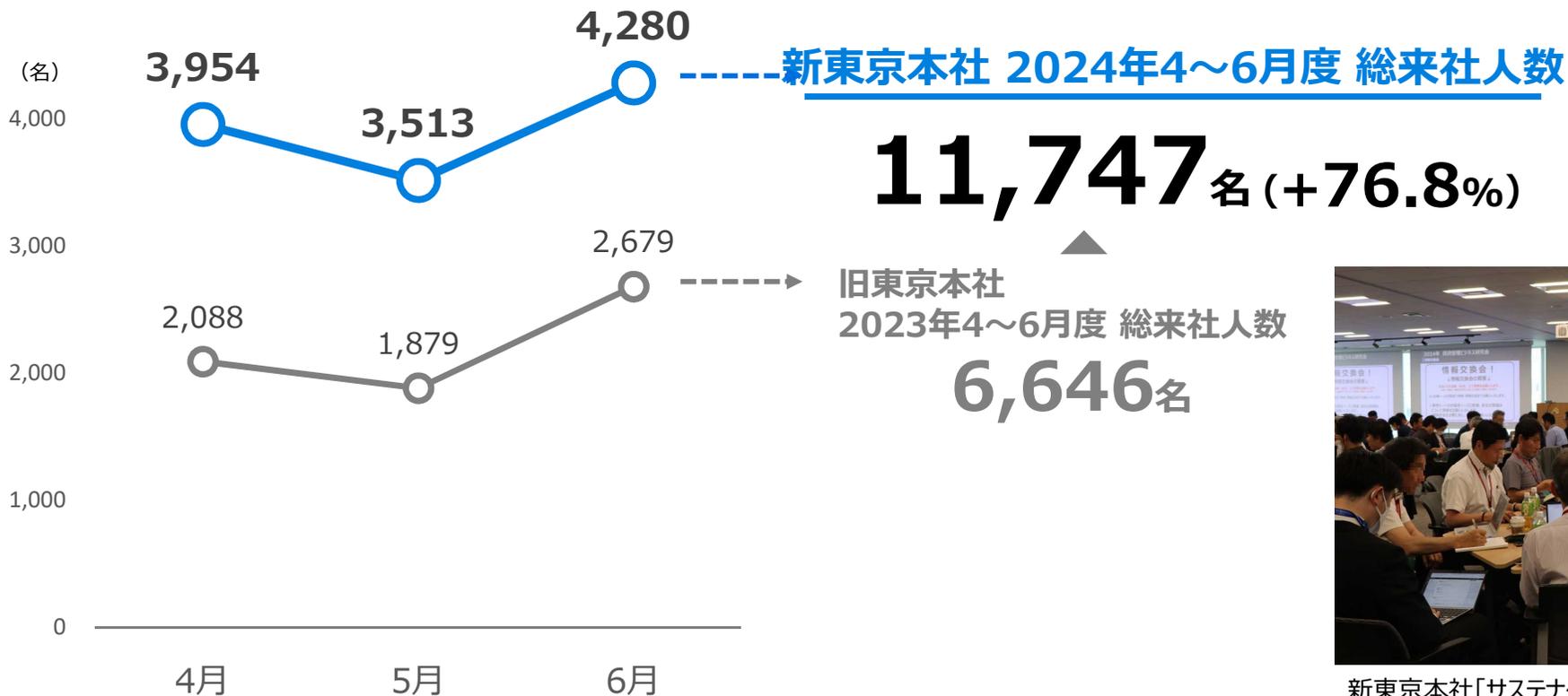
(4) ROE目標



4. トピックス

(1) 新東京本社の総来社人数の推移

グループ全社の東京拠点を「東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー」35階に移転集約し、4月1日より営業開始
一大営業拠点とするオフィス戦略が功を奏し、オープンから3か月経過した現在も昨年を大きく上回る経営者等が来社



新東京本社「サステナグローブスクエア TOKYO」での経営研究会の様子

4. トピックス

(2) FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に初選定

当社は FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に初めて選定されました。
今後もグループ経営および中堅・中小企業へのコンサルティングを通じて、サステナビリティ経営の推進および社会全体の課題解決に貢献してまいります。

(FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexについて)

- ・グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構成された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。
- ・また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組入れています。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標)はここに株式会社船井総研ホールディングスが第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

(ご参考) 当社のESG指数選定状況

環境	S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	
社会	MSCI日本株女性活躍指数 (WIN) 2024 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)	
	Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 <除く REIT>	

株式会社船井総研ホールディングスのMSCI指数への組入れ、および本リリースにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社船井総研ホールディングスへの後援、保証、斡旋には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名称およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

Morningstar, Inc.及び/またはその関連会社（単体/グループに問わずMorningstar）は、株式会社船井総研ホールディングスが、指定されたランキング年において、職場でのジェンダー・ダイバーシティに関して、Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）（インデックス）を構成する銘柄の上位5分の1にランクされたという事実を反映するために、株式会社船井総研ホールディングスがMorningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト（除くREIT）・ロゴ（「ロゴ」）を使用することを承認しました。Morningstarは情報提供のみを目的として株式会社船井総研ホールディングスによるロゴの使用を承認しております。株式会社船井総研ホールディングスによるロゴの使用はMorningstarが株式会社船井総研ホールディングスを推奨するものではなく、また、株式会社船井総研ホールディングスに関する有価証券の購入、売却、引受けを推奨、提案、勧誘するものでもありません。当インデックスは日本の職場のジェンダー・ダイバーシティを反映するようにデザインされており、Morningstarは、インデックスまたはインデックスに含まれるデータの正確性、完全性、または適時性を保証しません。Morningstarはインデックス、またはロゴに関して明示的にも暗黙的にも保証を行わず、インデックス、インデックスに含まれるデータまたはロゴに関する商品性および特定の目的または使用への適合性の保証を明示的に否認します。前述のいずれにも制限することなく、いかなる場合においても、Morningstarまたはその第三者のコンテンツプロバイダーは、いずれかの当事者によるインデックスまたはロゴの使用または信頼に起因する（直接的・間接的に問わず）損害について、Morningstarが当該損害の可能性について認識していたとしても、いかなる責任も負わないものとします。Morningstar の名前、インデックス名、およびロゴは、Morningstar, Inc.の商標またはサービスマークです。過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。

グループパーパス

サステナブルな成長を促す。Sustainable Growth for More Companies

どんな時代にも成長し続ける企業を増やし、あらゆる人が幸せにその可能性を開花させ、社会の生産性をも上げられる。そんな未来を私たちがリードしよう。

本資料に掲載されております計画や見通し、戦略等は、現時点において入手可能な情報や合理的判断を根拠とする一定の前提条件に基づいた当社の判断による予測です。

従いまして実際の業績等は、今後の様々な要因により、これらの見通しとは大きく変動する場合があります。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害などに関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料は投資誘導を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願い致します。

IRに関するお問い合わせ先

株式会社船井総研ホールディングス コーポレートストラテジー部 IR・広報チーム
TEL: 06-6232-2010
Mail: ir@funaisoken.co.jp URL: <https://hd.funaisoken.co.jp>